

第69期 株主通信

上期

2015年4月1日～2015年9月30日

企業理念

私たちは地球人の一員として、公正・誠実に誇りを持って行動し、顧客満足度の高いサービスを提供し続け、より良い社会の実現に貢献します。

コーポレートスローガン

日本語：あなたの夢に挑戦します。

英語：(We are) Making your dreams come true

中国語：挑戰你的夢想

— TOP INTERVIEW —

中期経営計画「躍進2016」達成を目指し、グローバルに進化を遂げていきます。

Q 2015年度上期の概況を総括してください。

2015年度上期は、堅調な企業業績に支えられ、景気は緩やかな回復基調が続いたものの、インバウンド効果や高額品需要を除き、個人消費は依然として力強さに欠けました。また、中国を中心とした新興国経済の減速が顕著となったことで世界経済への下振れリスクが高まり、先行き不透明さが急速に増しております。

こうした状況にありながらも、中期経営計画「躍進2016」の諸施策の推進を加速した結果、売上高、セグメント利益(税金等調整前四半期純利益)は、前年同期を上回ることができました。

Q 2015年度の目標達成に向け、取り組みを聞かせてください。

中期経営計画「躍進2016」は中間点を経過し、その成果が着実に表れてきました。目標達成に向け、下期も引き続き、基本戦略である「連結経営基盤強化」と「人的基盤強化」、「新規開発・M&A」を進めていきます。その推進力となるのが、グローバル展開です。新興国経済には成長減速がみられ、当社グループが主戦場とする中国を主としたアジアにも、不安要素はあるものの、依然として高いGDP(国内総生産)の伸び率を維持しています。こうした経済圏へ事業を拡大し、グローバル経営による連結経営基盤の強化を図ります。

繊維事業では、糸・生地・縫製の一貫した取扱いができる当社の総合力を強みに、特にスポーツウェア、ユニフォームやインナーウェア等の機能性衣料分野の事業を強化しております。北中米では、カーシート向け糸・生地の拡販を進めます。またインドネシアでは日本品質を担保した機能性のある素材から製品までの一貫生産体制の構築を集めております。



代表取締役社長

朱濱一夫

「人的基盤強化」においても、グローバル人材の確保・育成にこれまで以上に注力します。OJTと座学を同時に行い、商社のビジネスパーソンに求められる基礎を身につける社内研修(「Let's研修制度」)を経て、さらに1年間、「海外トレーニー制度」で海外拠点に派遣するなど、海外で通用する人材の早期育成を進めています。

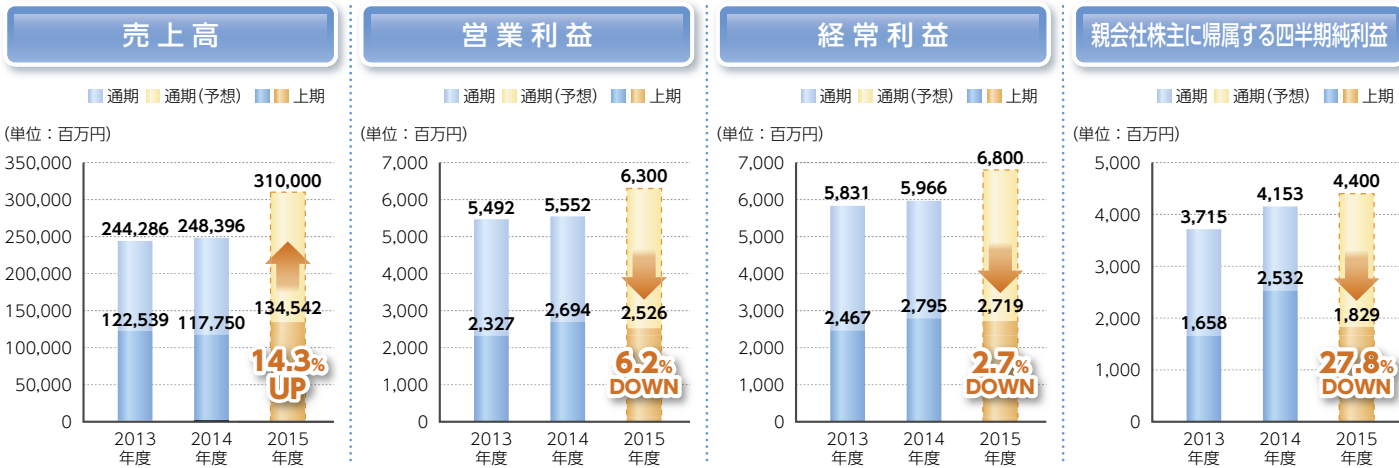
「新規開発・M&A」では、2015年5月に子会社化したミヤコ化学が順調に滑り出し、連結業績に大きく貢献しています。今期も引き続き、連結業績・シナジーに貢献するM&Aや事業投資に積極的に取り組んでいきます。

2015年度は売上高3,100億円、経常利益68億円を見込んでいます。「躍進2016」の目標達成に向け、全社一丸となってグローバルに進化していきます。

2015年度上期 業績の概要

▶ 財務ハイライト

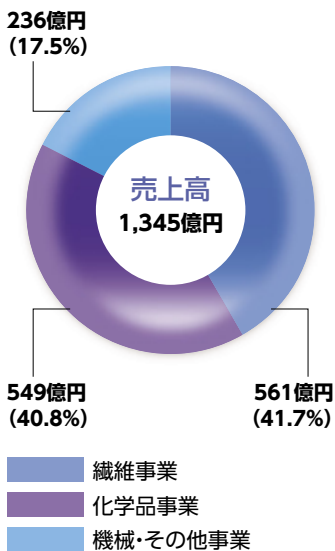
ミヤコ化学の連結寄与および海外現地法人の伸長により、売上高は前年同期比14.3%増。



配当金 第69期の配当金予想は、一株あたり36円としています。

▶ セグメント別業績概況

セグメント別構成比



繊維事業



海外を中心とした素材分野が堅調に推移し、売上高は前年同期比増収、セグメント利益も増益。



化学品事業



海外事業の拡大およびミヤコ化学を連結子会社としたことを中心に、売上高は前年同期比増収、セグメント利益は微増。



機械・その他事業



中南米向け車輛事業が堅調に推移し、売上高は前年同期比増収、採算面は厳しくセグメント利益は減益。



蝶理とミヤコ化学のシナジーで商材発掘

当社は、2015年5月に大型M&Aとしてミヤコ化学株式会社(以下、ミヤコ化学)の株式を取得し、子会社化しました。2015年度第2四半期より損益の連結を開始し、2015年度第2



四半期連結業績では前年同期比増収に大きく寄与しました。また、事業連携も開始しており、ミヤコ化学は蝶理の持つグローバルな貿易機能を活用し、新しい市場や商材を開発することで業容拡大を図っています。ミヤコ化学で扱ってきた溶剤などの川上製品に加え、川中、川下製品にもラインアップを拡充すべく、蝶理の海外拠点と連携し、蝶理の物流面でのファシリティも活用しながら、インド、韓国など新興国を中心に商材発掘を進めています。蝶理と定期的に開催している情報交換会を通じて、早期に協業できるビジネスの具現化を図ってまいります。

◆ミヤコ化学の概要

名称：ミヤコ化学株式会社
所在地：東京都千代田区九段南一丁目6番17号
代表取締役社長：小島 昇(元当社常務取締役)
資本金：296百万円
創業：1921年8月
設立：1947年11月
当社出資比率：100%
取得価額：6,388百万円

◆ミヤコ化学の業績及び財政状態(2014年12月期)

売上高：57,390百万円
営業利益：1,100百万円
経常利益：1,095百万円
当期純利益：1,129百万円

蝶理繊維総合商談会



当社は、繊維の総合力をアピールする場として「蝶理繊維総合商談会」を開催しております。この商談会は2003年に第一回を開催し、以降、毎年6月と11月の年2回開催し、毎回1,500人を超えるお客さまにご来場いただいております。一年先のシーズントレンドを蝶理独自の視点で捉え、毎回、約1,000点の展示を行い、原料・素材、生地、製品と繊維全般の提案を行っています。そこには蝶理が独自で開発したオリジナル商材も提案しています。

2015年11月には、東京都港区のスパイラルホールにて、2003年の初回開催から通算25回を数えた「第25回蝶理繊維総合商談会」を開催しました。

映画「杉原千畝 スギハラチウネ」の製作に協力



当社OBである杉原千畝氏を題材にした映画「杉原千畝 スギハラチウネ」が2015年12月5日に公開されます。当社は、NPO 法人「杉原千畝 命のビザ」への支援を通じて、映画製作へ協力しました。

杉原千畝氏は、第二次世界大戦下、外交官として赴任していたリトアニアで、ナチスの迫害から逃れてきたユダヤ難民に、日本通過ビザを発給し、6,000人もの命を救った人物です。戦後は外務省を辞し、川上貿易株式会社に勤務しました。1969年に同社が当社の子会社になったことに伴い、当社に入社。モスクワ事務所長を務めました。

「杉原千畝 スギハラチウネ」
12月5日(土)全国東宝系にてロードショー
©2015「杉原千畝 スギハラチウネ」製作委員会

会社概要 (2015年9月30日現在)

商号 蝶理株式会社
 CHORI CO.,LTD.
 本店 大阪府大阪市中央区淡路町一丁目7番3号
 資本金 68億円
 設立 1948(昭和23)年9月2日
 [創業1861年(文久元年)]
 決算日 3月31日
 従業員数 単体424名(連結1,158名)

(注) 上記単体従業員には、他社への出向者50名が含まれています。

役員一覧 (2015年9月30日現在)

代表取締役社長 先瀨 一夫
 専務取締役 初谷 雅行
 常務取締役 安藤 敏彦、伊勢田 長生
 取締役 井上 邦久、藪 茂正、渡辺 裕之、
 下河邊 和彦*(独立役員)
 常勤監査役 青山 正史、正広 秀樹
 監査役 柘田 章吾**、奈良 道博***(独立役員)
 執行役員 圓井 亮、汪 奮毅、速水 淳、吉田 裕志
 中山 佐登子、郷田 範泰

(注) 社外取締役を除く取締役は全員執行役員を兼務しています。

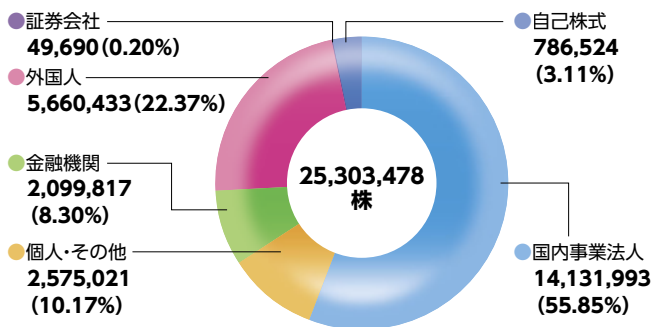
(注) ※は会社法第2条第15号に定める社外取締役です。

(注) **は会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

株式情報 (2015年9月30日現在)

発行可能株式総数	55,000,000 株
発行済株式総数	25,303,478 株
株主数	6,155 名

所有者別分布状況 (単位:株)



(注) 「個人・その他」には、株主名簿上は当社の名義ですが実質的に所有していない株式100株が含まれております。

大株主

株主名	所有持株数(千株)	持株比率(%)
東レ株式会社	12,967	52.89
ビービーエイチ ファイデリティ ピューリタン ファイデリティ シリーズ イントリンシツク オポチユニティズ ファンド	1,404	5.73
株式会社ワコール	548	2.24
インタートラストトラステイズ(ケイマン)リミテッド ソールリー イン イツ キャパシティー アストラステー オブ ジャパン アップ	503	2.05
ビービーエイチ フォー ファイデリティ ロー プライズ ストック ファンド(プリンシパル オール セクター サポートフォリオ)	476	1.95
ノーザントラスト カンパニー エイブイエフシー リ ファイデリティ ファンズ	353	1.44
インタートラストトラステイズ ケイマンリミテッド アストラステイ オブ ジャパン アップ ユニットトラスト	300	1.22
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY	252	1.03
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	228	0.93
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	207	0.85

※上記のほか当社所有の自己株式786,524株(3.11%)があります。

※持株比率は、自己株式(786,524株)を控除して計算しております。

※所有株式数は千株未満を切り捨てています。

※所有株式数の割合は小数第3位を四捨五入しています。

※日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)の所有株式数は、すべて信託業務に係るものです。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日	
剰余金の配当基準日	3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)	
定時株主総会	毎年6月中	
単元株式数	100株	
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部	
公告方法	電子公告(http://www.chori.co.jp/) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。	
郵便物送付先 電話お問い合わせ先 お取扱店	証券会社等に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324(土・日・祝日を除く9:00～17:00) みずほ証券 本店、全国各支店および営業所 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店(みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。 特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。みずほ証券で単元未満株式の買増請求手続をされる場合は、事前にみずほ信託銀行が指定する口座に送金していただく必要があります。	